

# （仮称）足立区住生活マスタープランの基本的方向性 素案

新たな足立区基本構想の 目指す将来像	協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立
新たなマスタープランの策定の 必要性	足立区過去 30 年間で急速に高齢化が進展し、今後は更なる人口減少社会への突入が予測される。高齢になっても住み慣れた地域で安全・安心に住み続けられる仕組みづくりと、担税力のある若年層を呼び込む魅力あるまちづくりが必要である。そのためには、新たな区政のビジョン（基本構想）にあわせた「（仮称）住生活マスタープラン」を策定し、将来も変わらず活力のあるまちであり続けるための行政運営が求められる。また計画策定にあたっては、民間事業者や地域団体等の活力を活用する仕組みづくりが求められる。

## 足立区の住宅・住環境の現状 と H28.3.1 第 18 回審議会の主な意見

